

第4回 PD 諮問委員会 議事要旨

1. 日時： 平成 18 年 7 月 4 日（火） 10:00 ~ 12:00
2. 場所： (社)日本非破壊検査協会 B・C 会議室
3. 議題：
 - 3.1 委員交代の件
 - 3.2 PD 資格試験機関/PD 試験センター事項
 - 3.3 PD 認証機関事項
 - 3.4 その他
4. 出席者（委員）

宮委員長、小林副委員長、青木委員、阿久津委員、前川委員、三原田委員
庄子委員（委任状提出）、前原委員（委任状提出）
5. 議事概要
 - 5.1 副委員長及び委員交代の件

宮委員長が PD 諮問委員会副委員長に小林委員を指名し、荒川委員から前川委員に交代したことが報告され、これを承認した。
 - 5.2 PD 資格試験機関/PD 試験センター事項
 - (1)第 1 期 PD 資格試験結果報告

(財)電力中央研究所 PD センターが第 1 期 PD 資格試験結果について以下の報告がされた。また、PD 資格試験結果の解析をプロジェクトにて説明がされた。

 - ・ PD 資格試験は順調に行われ、優秀な合格者を厳選することができたと考える。
 - ・ 新規試験及び再試験のスケジュールが過密であり、今後の検討課題となっている。
 - (2)受験者のアンケート結果報告

第 1 期 PD 資格試験アンケート結果について報告があり、試験の運営について特段のクレームが出されていない事が報告された。
 - (3)米国 PDI 有資格者の受験について

PD 認証機関から米国の受験者について受験資格が不適であるとの通知を受けたことについて、以下の説明がされた。

 - ・ 受験資格として EPRI の PDI の資格保有を確認しているため、受験資格の要件は満たしているものとする。

また、国外の PD 資格保有者に対する試験の一部免除については、受験者からは要求されていないが、今後の課題である。
 - (4)今後の PD 資格試験日程

平成 18 年度の試験スケジュールが報告された。

PD 資格試験機関/PD 試験センターからの報告を受け、PD 諮問委員会にて審議の結果、米国 PDI 資格者は雇用者認証であっても ASME による審査・承認が行われていることから第三者性があると判断し、PD 認証機関に雇用者認証での受験資格を認めることとした。なお、この決定に対して PD 認証機関の PD 認証運営委員会に持ち帰り検討することとした。また、米国 PDI 資格者の試験の一部免除については、将来的に EPRI との相互認証を踏まえて PD 認証機関の今後の検討課題とした。

5.3 PD 認証機関事項

(1)PD 認証審査結果報告

第1期PD 資格試験合格者7名の資格認証を行ったことが報告された。

(2)資格更新について

PD 資格認証者の更新手続き期間を資格有効期限の3か月前から行うことが説明され、これを承認した。

(3)PD 認証運営委員会名簿

PD 認証機関のPD 認証運営委員会の委員交代が報告された。

(4)PD 認証スキーム委員会構成(案)

委員会の役割及び委員を構成する機関について報告し、これを確認した。

5.4 その他

PD 研修機関の研修について、PD 諮問委員会として説明を求めることになり、次回PD 諮問委員会にPD 研修機関からの出席を求めることとした。

以上